

〈講評〉

2025 年度の英語スピーチコンテストは、12 月 4 日（木）の午後 2 時半に愛知大学名古屋キャンパスで開催されました。今年度は、愛知大学非常勤講師のポール・リンガー先生と国際コミュニケーション学部英語学科のキャロリン・デ・ヴィッシュリン先生に審査員をしていただきました。今年は、国際コミュニケーション学部、経営学部と法学部をあわせた計 8 名がコンテストに応募していただき、当日は欠席者もなく全員がスピーチを発表してくれました。コンテスト当日は約 40 名の学生と教員の観客が集まり、活気のあるイベントになりました。学生 MC の国際コミュニケーション学部 1 年・松井友夢華さんと経済学部 1 年・渡邊乃愛さんによる進行のもと、8 名の学生が今年度のスピーチのテーマである“Sharing Life Stories”について様々なエピソードを交えながら、素晴らしいスピーチを発表してくれました。例年と同様、審査員の先生方には、スピーチの内容、表現の正確さ、発音の流暢さを総合的に判断し評価していただきました。審査の結果、2025 年度「外国語コンテスト・英語部門」の入賞者は、

第一位 国際コミュニケーション学部 4 年 市川道代

第二位 国際コミュニケーション学部 1 年 島崎真琳

第三位 国際コミュニケーション学部 1 年 片岡泉

となりました。どのスピーチも、大変完成度が高く、審査員の先生方も大変悩まれていましたが、非常にレベルの高いスピーチを行ってくれた国際コミュニケーション学部 4 年生の市川道代さんが 1 位に選ばれました。優勝おめでとうございます！

今回惜しくも入賞できなかった皆さん、来年度もぜひコンテストに挑戦して下さい！そして今年は参加できなかった学生の皆さんも、来年度はぜひ発表者や MC としての参加お待ちしております。来年度もこのコンテストで皆さんとお会いできるのを心より楽しみにしています！

（廣野 允紀、ローレン ランズベリー）